



めだか通信217号



桐生市教育支援センター「あぷろーち」

1学期、お世話になりました。充実した夏休みに！



「あぷろーち」も夏休みを迎えます。1学期は「ふれあい活動」や「運動日」、「調理実習」など多くの行事を無事に実施することができました。

夏休みは休業日の中で一番長い休みです。子どもたちの生活の中心は地域や家庭に移り、地域社会や家庭の一員として様々な体験をすることになります。その体験を、豊かで有意義なものとするためには、子どもたち一人一人が自主的、自律的な生活態度で心身の健康の保持、増進に努め、より積極的に努力することが大切です。改めて夏休みの意義を確認し、充実した日々を過ごさせてください。

〔夏休みの意義〕

- ①計画的な生活を実践し、自主的な生活態度を身につける。
- ②学力の伸長を図る。
- ③長期にわたる研究や作業、読書などに積極的に取り組む。
- ④家庭や社会の一員としての実践力を養う。
- ⑤体力の増進に心がけ、健康で丈夫な体をつくりあげる。



夏休みは自由に使える膨大な時間があります。今年は曜日の関係で44日間の夏休みとなるので時間を上手に使って効果を上げられるようにしましょう。特に、休み明けは生活リズムが崩れていると通所も登校も難しくなってしまいうことががあるので保護者の皆様には、お子さんの様子をよく観察していただき、よいスタートがきれるように協力をお願いいたします。

夏休み中、8月に勉強サポート日を2日間設定しましたが、これ以外の日で、学習のことや心配・不安なことを相談したい場合は、事前に教育支援センターに連絡をしてください。日時を確認してから、指導員など職員が相談に応じます。



沢ガニ
発見！

〔運動日②〕

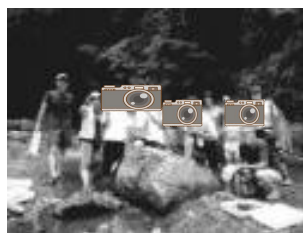
運動する楽しさ、集団での活動体験や体力の向上、自然に親しむことを目的に2回目の運動日が行われました。午後は雷雨の心配があったので午前中に川遊びを楽しみました。前日の雷雨で増水が心配でしたが、流れも水量も心配したほどではなかったのが川に入り、網で川の生き物をすくい、沢ガニ、オタマジャクシ、小さな魚などの水生生物を見つけることができました。水は少し冷たかったですが、子どもたちは時間を忘れ、川遊びを楽しむことができました。午後はバドミントンをプレイホールで行いました。少し動くと汗が噴き出してくるような蒸し暑さでしたが、休憩を取りながら楽しく取り組むことができました。大きな歓声が響く、笑顔あふれる運動日となりました。



【荷物を運びます！】



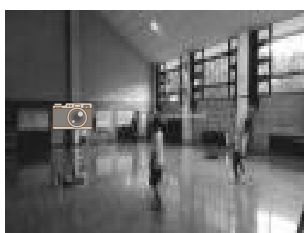
【何かいないかな】



【川は気持ちいい】



【沢ガニ探検隊】



【中学生の激戦！！ 小学生も頑張りました】

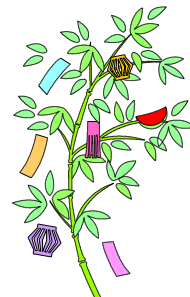


【全員笑顔で】

【裏面に続く】

【ふれあい活動③ セ七夕飾り】

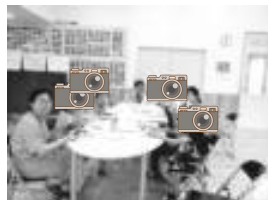
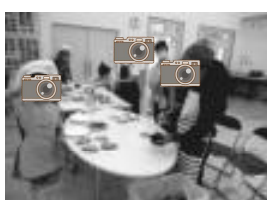
ふれあい活動として、日本の伝統行事でもある「七夕飾り」を行いました。自主活動の時間に飾りを折り紙で作ったり短冊に願い事を書いたりして準備を進めてきました。子どもたちと職員それぞれが願い事を考え、飾り付けをしました。短冊には「勉強を頑張りたい」「チョコを毎日食べたい」「世の中が平和になりますように」など子どもたちの素直な気持ちがあふれていました。願いごとを一つだけ発表し、激励の大きな拍手をもらいました。また、「報告会」に出席された保護者や学校関係者の方々に見ていただきました。子どもたちの願い事が叶うようにこれからも応援していきます。



【飾り付けを協力して行いました。願い事を発表し飾り付けが完成です。】

【調理実習② 手作りピザ】

2回目の調理実習は「手作りピザ」でした。前日に「台」となる粉を計量し、塩や砂糖、ドライイーストなどを入れて準備をしておきました。当日は「台」をこねてから形を整えて、研究所で穫れたピーマン、トマトなど、さまざまな具材を自分の好みにトッピングし、個性豊かなピザが完成しました。焼きたてでアツアツのピザはとてもおいしかったです。簡単に作れるので、ぜひご家庭でもチャレンジしてみてください。



【よく混ぜて台を作り、好みの具材をトッピング。おいしいピザが完成しました】

【メダカのつぶやき】 「夏休みは、寝坊が一番もったいない」

(2001 青春 18 切符キャッチコピー)



夏休みといえば、お祭り、花火大会、キャンプ、夏フェス、お盆など様々なイベントを思い起こす人も多いのではないのでしょうか。イベントというと気持ちが高揚し、楽しい気持ちになりますよね。楽しい経験は、笑ったり、興奮したり、感動したり、リラックスしたりなど、さまざまな心の状態が含まれ、心や体に良い影響を与えるようです。また、楽しい経験は、良い思い出として記憶に残ることが多く、後々振り返って楽しむことができます。そして、楽しい経験を通じて、新たな知識やスキルを身につけたり、成長につながったりすることもあります。こうした楽しい経験は、人生を豊かにし、心の状態を良くする効果も期待でき、人生の質を高めるための大切な要素の一つと言えます。そこに新しい経験を付け足すと、脳を活性化させ、神経ネットワークを形成・強化し、記憶力や学習能力の向上に繋がるようです。私はこの夏、新しい経験は難しいかもしれませんが、友人がミャンマーで現地の人のために起業したことを知ったので、その友達に連絡をとり新しい刺激をもらって脳を活性化させたいと思っています。

明日から夏休みです。通所生の皆さんも人生に彩りを添えるような楽しく新しい経験ができることを祈っています。(M・M)

【今後の予定】

- 7月中旬 終わりの会(終業式)
- 8月中旬 通所日(かき氷)**
- 9月上旬 始めの会(始業式)
- 9月上旬～中旬 チャレンジ期間
- 9月中旬 運動日③
- 9月中旬 「あぶろーち」説明会② 14:30
- 10月上旬 野外体験学習 野外活動センター
- 10月中旬 ふれあい活動④「大川美術館見学」
- 10月下旬 ふれあい活動⑤「西幼稚園訪問」



【夏休み勉強サポート日】

8月中旬の
2日間
10:00～12:00

令和7年7月18日発行
TEL 46-6314

